



【学外者向け】野外観測実習参加者募集のお知らせ

2025 年 11 月 17 日

南極学特別実習Ⅳ2025

母子里雪氷学習の参加者を募集します

【実習の概要】

本実習は、北海道でも有数の豪雪寒冷地である母子里を舞台に、降雪・積雪・寒冷気象に関する野外観測を実施するプログラムです。北海道大学・南極学カリキュラムの基幹科目として開催するプログラムですが、2025 年度の実習では ArCS-3 北極域研究強化プロジェクトと連携して、全国の大学院生や実務者の参加枠を設けました。参加を希望される方は、2025 年 12 月 1 日までに所定の応募用紙をメールにて下記宛てにお送りください。

【実習の目的】

- (1) 国内有数の寒冷多雪地の積雪・水文・気象・森林環境に関する知識、観測技術の修得
- (2) 積雪地域での行動技術の習得
- (3) 参加者・教員間の知識と技術の交流

【実習内容】

・積雪断面観測・積雪広域分布観測・気象観測 他

【引率者】

杉山慎（北海道大学・北極域研究センター/低温科学研究所）、箕輪昌紘（北海道大学・低温科学研究所）

その他

昨年の実習の様子はこちらからご覧になれます。

<https://www2.lowtem.hokudai.ac.jp/.../moshiri2025.html>

【実習の詳細】

日程：2026 年 1 月 19 日（月）～23 日（金）

※19 日午後に北海道大学低温研究所にてガイダンスを予定

場所：北海道雨竜郡幌加内町字母子里

雨龍研究林・研究林の宿泊施設に 3 泊

募集人数：北海道大学 学外者 2～3 名

※北海道大学大学院生と一緒に参加します。

参加費用：居住地から母子里までの往復交通費、期間中の日当、宿泊費を支給します。その他の費用は自費となります。

【注意事項】

・野外活動の技術と安全について十分な知識を持つことを条件とします。

・希望者多数の場合、研究テーマと本実習及び極域研究との関連性、実習参加が今後の研究や社会活動に与える影響、学年・専門分野・性別・所属先などのバランスを考慮して選考を行います。

参加申し込み方法：

- 参加希望者は応募用紙を ArCS-3 北大事務局（arcs3_HU@arc.hokudai.ac.jp）までメールで提出して下さい。

申し込み締め切り：12 月 1 日（月）

- 提出後に受領連絡がない場合や質問がございましたら、は上記事務局まで連絡を下さい。

